



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月14日
東

上場会社名 株式会社一家ホールディングス 上場取引所
コード番号 7127 URL <https://ikka-holdings.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武長太郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 高橋広宜 (TEL) 047-316-0561
四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	2,184	10.4	48	—	46	—	26	—
2023年3月期第1四半期	1,979	—	△0	—	△7	—	△8	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 34百万円(—%) 2023年3月期第1四半期 △7百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2024年3月期第1四半期	3	79	3	67
2023年3月期第1四半期	△1	23	—	—

(注) 当社は2022年10月1日に単独株式移転により設立されたため、2023年3月期の対前期増減率については、記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	4,462	—	975	—	21.3	—
2023年3月期	4,767	—	937	—	19.2	—

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 951百万円 2023年3月期 913百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00
2023年3月期	—	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	9,409	12.3	300	80.3	285	117.0	180	125.3	25	46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は年次での業績管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の連結業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期1Q	7,083,700株	2023年3月期	7,083,700株
2024年3月期1Q	一株	2023年3月期	一株
2024年3月期1Q	7,083,700株	2023年3月期1Q	6,657,000株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通しに関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではなく、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当第1四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、3月13日よりマスク着用のルールが緩和され、5月8日より新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に移行されたほか、海外からの入国制限が緩和されたことなどにより、徐々に景気回復に向かう動きが見られた一方で、ロシア・ウクライナ情勢、円安進行、原材料費の高騰などの影響が長期化しており、未だ景気の先行きは極めて不透明な状況が続いております。

外食業界におきましては、新型コロナウイルス感染症による影響も弱まり全体として外食需要は回復傾向であったものの、原材料費や光熱費等の高騰や人材不足及び採用コストの増加など、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、『あらゆる人の幸せに関わる日本一のおもてなし集団』というグループミッションのもと、より多くのお客様におもてなしによって感動を提供する為に、優秀な人材の確保及びサービス力向上、各ブランドのブランド力向上に注力してまいりました。

飲食事業においては、新規出店、既存店のサービス力向上及び店舗オペレーションの改善、自社アプリなどの会員獲得によるリピーター客数の増加に継続して注力してまいりました。

そのほか、原材料費の高騰を受け、4月より各業態において一部メニュー価格の改定を行いました。

新規出店・業態変更に関しては、ドミナントエリアへの新規出店（屋台屋博多劇場有楽町店）及び神奈川県エリアへの新規出店（寿司トおでんにのや横浜店）のほか、Remo cafe本八幡店を閉店したことにより直営店は合計で75店舗となりました。

その結果、外食需要が回復傾向にあったこともあり、既存店（屋台屋博多劇場業態・こだわりもん一家業態・大衆ジギスカン酒場ラムちゃん業態・にのや業態・韓国屋台ハンサム業態）客数は前年同期比16.6%増となり、既存店客単価は前年同期比1.0%増で推移し、既存店売上高は前年同期比17.8%増となりました。

ブライダル事業においては、近年、結婚式のニーズの多様化により少人数婚のニーズが高まり、婚礼1組当たりの組人数が減少傾向にある中、婚礼の主力広告媒体との連携強化による来館数・成約率の向上、サービス力向上及びコスト削減、宴席の新規案件の取り込み及びリピート客数の増加、レストランのサービス力、商品力の向上及び新規客数の増加にも継続して注力してまいりました。

また、6月5日より婚礼施設「The Place of Tokyo」のさらなる付加価値の向上を図るため、全館休業し、大型リニューアル工事を実施しており、リニューアルオープンは9月9日を予定しております。

依然として少人数での挙式のニーズは多い状況ではあるものの、婚礼の組人数・組単価については、コロナ前の水準まで回復してきており、前年同期比で増加いたしました。一方で、休業の影響により婚礼・宴席およびレストラン売上は前年同期比で減少しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は2,184,931千円（前年同期比10.4%増）、営業利益は48,557千円（前年同期は営業損失957千円）、経常利益は46,363千円（前年同期は経常損失7,428千円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は26,830千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失8,200千円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 飲食事業

売上高は1,828,741千円（前年同期比22.2%増）、セグメント利益（営業利益）は85,975千円（前年同期のセグメント損失（営業損失）は20,935千円）となりました。

② ブライダル事業

売上高は356,190千円（前年同期比26.3%減）、セグメント損失（営業損失）は43,178千円（前年同期のセグメント利益（営業利益）は15,384千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金が221,176千円、売掛金が39,866千円、繰延税金資産が20,742千円減少したことなどにより、4,462,589千円（前連結会計年度末比304,533千円の減少）となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、買掛金が18,085千円、未払金が68,184千円、未払法人税等が17,545千円、長期借入金が199,982千円減少したことなどにより、3,487,033千円（前連結会計年度末比342,443千円の減少）となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い利益剰余金が30,354千円、その他有価証券評価差額金が8,014千円増加したことなどにより、975,556千円（前連結会計年度末比37,910千円の増加）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における業績が概ね当初計画通りに進捗していることから、2024年3月期の業績予想については、2023年5月15日公表の「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載の予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,183,763	962,587
売掛金	260,614	220,747
その他	178,951	152,840
貸倒引当金	△144	△176
流動資産合計	1,623,185	1,335,999
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,298,256	2,362,567
減価償却累計額	△856,688	△889,674
建物及び構築物（純額）	1,441,568	1,472,892
その他	890,570	866,451
減価償却累計額	△659,839	△674,792
その他（純額）	230,730	191,658
有形固定資産合計	1,672,299	1,664,551
無形固定資産		
のれん	5,604	6,654
その他	2,512	2,341
無形固定資産合計	8,116	8,996
投資その他の資産		
敷金及び保証金	815,069	804,711
繰延税金資産	374,198	353,455
その他	274,253	294,875
投資その他の資産合計	1,463,521	1,453,042
固定資産合計	3,143,937	3,126,590
資産合計	4,767,123	4,462,589

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	237,344	219,258
1年内返済予定の長期借入金	801,408	798,909
未払金	367,453	299,268
未払法人税等	19,916	2,370
資産除去債務	4,908	16,772
その他	239,533	198,300
流動負債合計	1,670,563	1,534,879
固定負債		
長期借入金	1,815,860	1,615,878
資産除去債務	282,871	275,610
その他	60,182	60,665
固定負債合計	2,158,913	1,952,154
負債合計	3,829,477	3,487,033
純資産の部		
株主資本		
資本金	172,149	172,149
資本剰余金	1,055,024	1,055,024
利益剰余金	△317,487	△287,133
株主資本合計	909,685	940,040
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,372	11,386
その他の包括利益累計額合計	3,372	11,386
新株予約権	16,916	18,795
非支配株主持分	7,670	5,333
純資産合計	937,645	975,556
負債純資産合計	4,767,123	4,462,589

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	1,979,550	2,184,931
売上原価	682,756	730,129
売上総利益	1,296,793	1,454,802
販売費及び一般管理費	1,297,751	1,406,245
営業利益又は営業損失(△)	△957	48,557
営業外収益		
助成金収入	5,523	-
利子補給金	1,525	1,508
その他	429	1,165
営業外収益合計	7,478	2,674
営業外費用		
支払利息	4,207	3,911
支払手数料	9,200	-
その他	541	956
営業外費用合計	13,949	4,867
経常利益又は経常損失(△)	△7,428	46,363
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△7,428	46,363
法人税、住民税及び事業税	2,533	2,517
法人税等調整額	△2,439	17,230
法人税等合計	94	19,747
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△7,523	26,615
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	676	△214
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△8,200	26,830

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△7,523	26,615
その他有価証券評価差額金	-	8,014
その他の包括利益合計	-	8,014
四半期包括利益	△7,523	34,629
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△8,200	34,844
非支配株主に係る四半期包括利益	676	△214

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。